



©Anke Kluss

小説家

若竹千佐子氏

文芸講演会

「今、届けたい思い」

1954年、岩手県遠野市生まれ。岩手大学教育学部卒業。主婦業の傍ら、幼いころからの「作家になる」という夢を持ちつづけ、55歳から小説講座に通いはじめる。8年の時をかけて『おらおらでひとりいぐも』を執筆、2017年、河出書房新社主催の新人賞である第54回文藝賞を史上最年長となる63歳で受賞しデビュー。翌2018年、同作で第158回芥川賞、2022年、ドイツの文学賞・リベラトゥール賞を受賞。沖田修一監督・田中裕子主演で2020年に映画化もされている。2023年春、待望の第2作を刊行予定。



(若竹千佐子『おらおらでひとりいぐも』河出文庫)

令和5年

3月4日(土)

午後2時30分～4時(2時開場)

会場：千葉市美術館 講堂(11階)

- 定員：100名(先着順。定員になり次第締め切り)
- 受講：無料
- 申込方法：メールまたはFAX(詳しくは裏面をご覧ください)
- 問合せ先：千葉県読書推進運動協議会事務局(千葉県立中央図書館内)